



かとり農業委員会だより

平成25年1月

No. 19

編集・発行

香取市農業委員会

〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127 TEL 0478-50-1226 (0478-54-1111 内線2871)



冬の保存食 切干大根づくり（多田地区にて）

水洗いした大根を小さく短冊切りにします。3日間くらい天日干しをした後、蒸し器で蒸します。蒸すことで旨味がより増します。その後、さらに20日間くらい天日干しをしてできあがります。

明けましておめでとうございます。
農家の皆様には日頃より農業委員会活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

日々の生活に欠かせない「食」、その生産基盤である農地はまさに「食」の根幹をなしています。このことから農業委員会は適正な農地行政に努め、優良農地の確保と効率的利用の推進のため活動しております。

約500haに及ぶ遊休農地対策では、耕作放棄地図により委員が現地の実態調査を行い、解消の方途を探ります。

兼業農家の増加と高齢化により担い手不足が深刻化していることから、人・農地プラン作成に関し関係機関と連携し、新規認定者の掘り起こしや再設定の推進を行うとともに、認定農業者の育成を図っていきます。また、担い手への農地の利用集積のため、農業経営基盤強化促進事業の一層の周知、活用を図ります。

ささらには、農地法の認識不足から違反転用が散見されますので、農地バトロールを通じ、発生防止、早期改善に努めます。
政権も変わり農業政策をはじめとして農業を取り巻く状況は不透明ではあります、委員一同、農業者の代表として農業経営発展のため努力してまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



会長
大須賀 常政

農業委員会会長挨拶

女性農業委員の抱負

林 藤江

議会の推薦をいただき農業委員という大役をお引き受けすることとなり責任を感じております。

千葉県の北総地帯は世界でも有数な肥沃な土地であり、大消費地に近い立地条件、気候など恵まれたこの香取の地で農業ができるとを誇りに思っています。生命産業で一番大事な農業が、なぜかだんだん元気がなく、小さくなつていく人々が守つてきてくれた農地を大事に、農業にかかる人づくりも大切な役割だと思います。次の世代に続く後継者を育て、おいしい農産物を作る、そんな香取の農業を目指すお手伝いができればと思っております。

皆様のご指導とご協力をいただき女性の目線で3年間がんばつていきたいと思いまして、よろしくお願ひいたします。

伊藤 はつ子

今回、女性農業委員は4名となりました。とても心強くなります。

私は農業委員として女性の視点と感性を活かし、地域農業の活性化に向けた活動、特に命をつなぐ「食」と「農」について常に考えていかなければならぬ

いと思っています。

多くの土地が耕作放棄地や遊休農地となつているのが目立ちます。高齢化や農業に魅力がないなどの理由があると思われますが、人、農地、食を守ることに取り組み、地域の皆さんや女性農業者の声を聞き、身近な問題点を出し合い、連携しながら活動していきたいと思います。

り組み、地域の皆さんや女性農業者の声を聞き、身近な問題点を出し合い、連携しながら活動していきたいと思います。

いと思っています。

多くの土地が耕作放棄地や遊休農地となつているのが目立ちます。高齢化や農業に魅力がないなどの理由があると思われますが、人、農地、食を守ることに取り組み、地域の皆さんや女性農業者の声を聞き、身近な問題点を出し合い、連携しながら活動していきたいと思います。

このように貴重な経験をさせていただけました。感謝の気持ちを忘れずに、女性委員4名が力を合わせ一つになれば、地味ではあつてもいつかそれが実を結ぶことになるかも知れないということです。

3年間がんばつて農業委員を務めさせていただきました。地域の皆様、関係機関の皆さん、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

加瀬 由美子

このたび議会推薦を受け委員になりました。



右から、林委員、伊藤委員、宮崎委員、加瀬委員
(平成24年11月25日 ふるさとフェスタさわら2012会場にて)

宮崎 正子

議会からの推薦をいただきまして農業委員となり3ヶ月余りが過ぎました。初めは委員として何を目指し、何に向かつて進んで行つたらよいか戸惑う日々の連続でした。

そのような中でも折にふれ先輩委員の皆さんに温かいお言葉をかけていただいた。そして女性の視点で何か行動できることが見つけたいと思います。そして女性の視点で何か行動できるこ

とを見つけたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

農業者年金

に加入しませんか



～しつかり積み立て、がっちりサポート 安心で豊かな老後を～

- ☆ あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- ☆ 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です！
- ☆ 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です！

農業に従事する方なら広くご加入いただけます

- ① 国民年金の第1号被保険者で
(保険料納付免除者を除く)
- ② 年間60日以上農業に従事する
- ③ 60歳未満の方ならどなたでも

農業者年金のメリット

少子高齢時代に強い積立方式(確定拠出型)の年金
保険料の額は自由(月額2万円～6万7千円)です
終身年金で80歳までの保証付きです
保険料は全額社会保険料控除の対象です
手厚い政策支援(保険料の国庫補助)があります



◆ 農業者年金に加入すれば～ 農業者年金の支給額（年額）の試算 ◆

加入年齢	納付期間	運用利回り1.35%の場合		運用利回り2.00%の場合	
		男性	女性	男性	女性
20歳	40年	66.1万円	57.0万円	75.4万円	65.1万円
30歳	30年	46.5万円	40.1万円	51.6万円	44.5万円
40歳	20年	29.1万円	25.1万円	31.4万円	27.1万円
50歳	10年	13.7万円	11.8万円	14.4万円	12.4万円

※ この試算は、通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが1.35%及び2.00%、65歳以降の予定利率が1.35%となった場合の試算です。

運用利回り1.35%は制度発足以降の10年度間の運用利回りの平均です。予定利率1.35%は農林水産省告示(H24.4.1施行)により定められている率です。

お問い合わせは、香取市農業委員会またはお近くのJAへ

環境に配慮した安全で 消費者に喜ばれる

露地野菜をめざして

農業委員 加瀬由美子

我が家は「道の駅くりもと」から北へ約1kmほどのところにあり、周囲は緑の多い畑作地帯です。そこで、おじいちゃん、おばあちゃんをはじめ、私たち夫婦、息子夫婦と三世代で農業をしています。みんな元気で中国の研修生と仲良く働いています。

経営の特徴として、栽培面では消費者に安心され「おいしい」と言われる農産物生産を目的に、減農薬栽培に取り組んでいます。生産しているすべての農産物は有機JAS認証、もしくは特別栽培です。基幹品目である人参は有機栽培であります。ながら、毎年収量をあげています。さつまいもは農薬なしで栽培しています。継続的に減農薬栽培を実施することで、激しい被害は発生しにくくなっていると思います。

販売面では、夫が全体の統括を行い、私と息子夫婦は有機JASの生産工程管理責任者の資格を取り、家族全員で有機栽培に取り組んでいます。出荷先は株式会社デコポン、千葉県直センター、直売所等です。その他に

息子夫婦が参加している月1回の「アースデーマーケット千葉」で知り合った仲間を通じて販売ルートも広がりつつあります。また、ホームページも開設し、インターネット販売にも取り組んでいます。今後の目標は、お客様に喜ばれる農産物を通じて販売ルートを広げたいと考えています。

また、有機栽培の人参を「加瀬農園のにんじん」としてブランド化し、差別化に取り組んでいきたいと考えています。三世代健康で元気で働くことに感謝し、おいしい野菜を作つていただきたいと思います。

その元気で健康に働くためには、農業のほかに息抜きも必要だと思います。おじいちゃん、おばあちゃんはグランドゴルフやカラオケで楽しみ、私たち夫婦はドライブや旅行、息子夫婦はスポーツや休日のショッピング等で、それぞれ楽しみをもっています。

そして、我が家で取れた人参ジュースを飲んで、そのさわやかな甘さでリフレッシュしています。

編集後記

全国的にも女性農業委員が誕生していますが、香取市農業委員会でも改選に伴い4人の女性委員が推薦され、就任いたしました。

同時に編集委員も一新され、それぞれの立場で情報を収集して委員会だよりを発行することができました。

これから紙面づくりは編集委員全員が協力して見やすく特徴ある内容で発行したいと考えております。

編集長 高木 哲吉



前列中央が加瀬委員